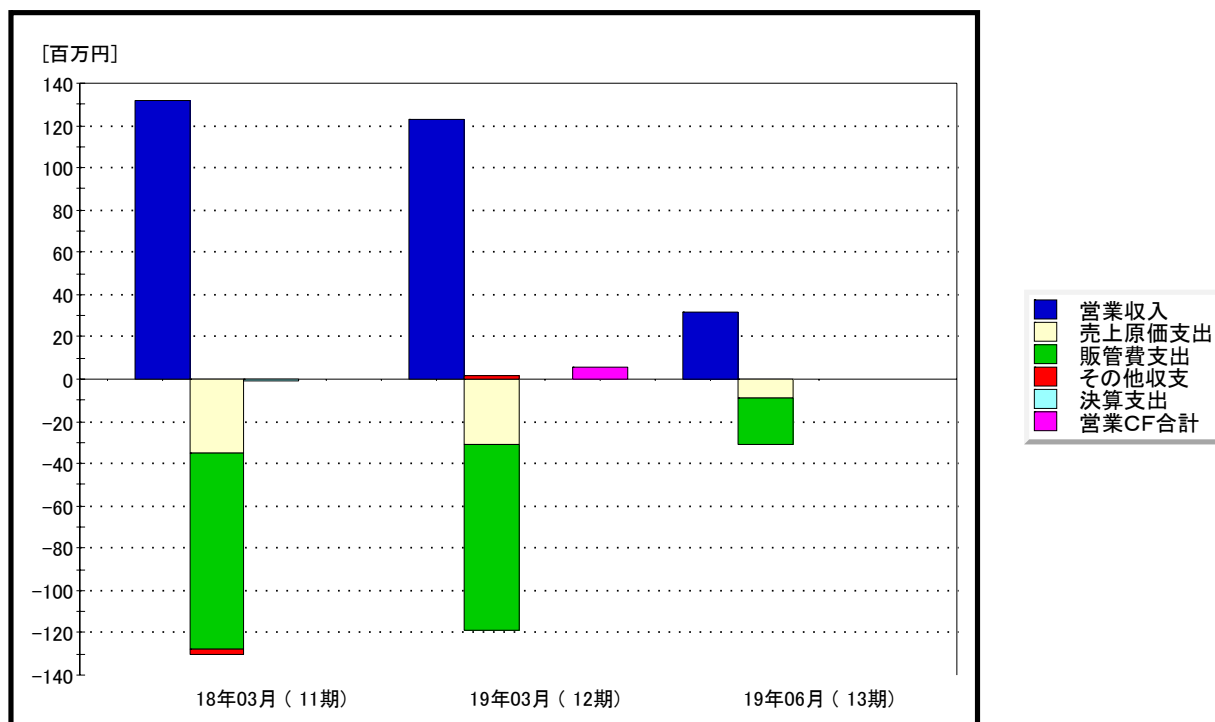


□□□ (03) 営業C F (直接法) □□□

0312

サンプル



分析データ

(単位：千円)

	18年03月 (11期)	19年03月 (12期)	19年06月 (13期)
営業収入	131,891	122,842	31,783
売上原価支出	-35,397	-31,024	-8,900
販管費支出	-93,319	-87,844	-22,115
その他収支	-1,619	1,835	-311
決算支出	-1,456	-90	-180
営業C F 合計	100	5,719	277

【 解 説 】

営業C F 計算での直接法は収入と支出を対比する。その結果、差額としての営業C F を表わす。収入と支出について、損益計算の各利益と対応するC F を対比して、企業経営の成否を各段階で判断する。具体的には、売上総利益と売上収支、営業利益と営業収支、経常利益と経常収支である。経常収支から賄われる決算支出には法人税等の税金・役員賞与がある。配当金は財務C F として取り扱ったが、経営の視点からは決算支出に含めて経常支出から控除してもよい。